

C-CAT 実臨床パネル検査データを用いたゲノム指標の解析

作成日：2026 年 07 月 23 日 第 1.1 版

1. 研究の対象

C-CAT に登録されたがん遺伝子パネル検査データのうち、利活用検索ポータル又は C-CAT 利活用クラウド（C-CAT CALICO）を介して、本研究で利用可能となった症例を対象とします。主として、変異情報および必要な基本情報（がん種、検査種別、年齢・性別等）が利用可能な方を対象とします。研究対象者へ直接連絡して同意取得を行うことはありません。

2. 研究目的・方法

研究目的：C-CAT に蓄積された実臨床のがん遺伝子パネル検査データを用い、全がん種横断で主要なゲノム特徴を記述的に整理することを目的とします。具体的には、遺伝子変化の特徴やその分布を明らかにし、必要に応じて臨床情報との関連を検討します。さらに、利用可能な範囲で、外部公開データとの比較も探索的に行います。

研究方法：新たな試料採取、介入、追加検査は行いません。C-CAT の研究用データを用いて品質確認（QC）を行ったうえで、各種ゲノム指標の集計・記述的解析を実施します。必要に応じて、遺伝子変化の特徴の評価や、臨床情報との関連解析等を行う場合があります。研究成果は、個人が特定されない形に集約した統計量、図表、要約結果として取りまとめます。

研究実施期間：研究許可日～2031 年 7 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：生体試料は用いません。

情報：C-CAT 利活用検索ポータルで提供される検査レポート情報、C-CAT CALICO 環境で提供される変異情報、基本情報（がん種、検査種別、検体種別、年齢・性別等）、臨床情報（治療歴、転帰、病期/ステージ等の利用可能な項目）を用います。解析結果として、個人が特定されない形に加工したデータ（統計量、図表、要約等）を作成します。

4. 試料・情報の授受

研究用データは、C-CAT 事務局の定める手続きに従って、利活用検索ポータル又は CALICO を介して取得・利用します。利活用検索ポータル由来のデータは、利用権限を付与された研究従事者のみがアクセス可能な管理下の端末・環境で保管・解析し、CALICO で提供されるデータは、CALICO 上の管理された環境内で保管・解析します。研究用データおよび二次生成データの第三者提供・再配布は行わず、外部へ移転・提供しません（海外提供を含む）。研究成果の公表は個人が特定されない形で行います。

外部公開データ又は公開集計値を参照する場合は、公開情報に限り、C-CAT 研究用データと統合した個票データを外部へ持ち出すことはせず、必要最小限の範囲で使用します。

5. 研究組織・研究責任者

研究機関：国立がん研究センター 研究所 生物情報学分野

研究責任者：加藤 護

研究事務局：西野 穰

研究用データの提供元：国立研究開発法人 国立がん研究センター がんゲノム情報管理センター（C-CAT）

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。ただし、既に個人が特定されない形で集計・解析・公表済みの結果については、対応できない場合があります。

なお、研究の適切性確認等のため、第三者が研究データ等を閲覧する場合がありますが、関係者には守秘義務があり個人情報は保護されます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局

西野 穰

国立がん研究センター 研究所 生物情報学分野

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL: 03-3542-2511 (代) E メールアドレス : jnishino●ncc.go.jp (●を@に置き換えてください)